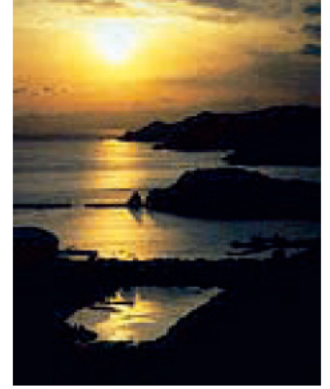


# ちょっとのぞいてみませんか

『山』、『川』、そして『海』と三重県は素晴らしい自然環境に恵まれています。そこには美しい風景があるだけでなく、たくさんの動物や植物が棲んでいます。しかし一方では、失われつつある自然もあります。「三重の自然を守り育て、残していきたい」そんな願いを込めて、ここではそんな三重の自然を、ほんの少しご紹介します。

## みえの自然公園の風景から

→ 伊勢志摩国立公園は、リアス式海岸で有名な志摩半島を中心とした区域です。英虞湾・的矢湾・五ヶ所湾などが複雑な造形美を繰り広げています。



▲横山展望台から望む英虞湾 大王崎の夕景▲



▲シシ湖とニコニコ滝(大杉谷)



▲瀬八丁

← 吉野熊野国立公園は、大台ヶ原から宮川源流域の大杉谷、熊野灘沿岸と広範囲にわたり、山岳・渓谷・海岸と、バラエティに富む景観が特徴です。大杉谷の渓谷や、瀬八丁、熊野灘の景色が美しく、有名です。

▼御在所岳から望む鎌ヶ岳



↓ 室生赤目青山国定公園は、青山高原や曾爾高原など、山岳の変化に富んだ美しい自然に恵まれた区域です。赤目四十八滝や香落溪の渓谷が見どころとなっています。



▲冬の荷相滝(赤目)



▲初夏の青山高原

↑ 鈴鹿国定公園は、三重・滋賀の県境を南北に走る鈴鹿山脈を中心とした区域です。鎌ヶ岳山頂部に残るブナ天然林や入道ヶ岳のイヌツゲ・アセビ林は貴重な森林となっています。